

評価軸①-1
組織体制

	評価対象年度	令和7年度
項目	現在の状況	
計画実施に向けた連携体制	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容
 歴史的風致の維持及び向上に係る歴史まちづくりは、歴史・文化だけでなく、建設、観光、都市整備等の多分野に及ぶものであることから、庁内の各種関係部署などで構成した「明和町歴史的風致維持向上計画策定庁舎内会議」を設置し、相互の連絡調整を密に行うものとする。また、「三重県」や「明和町歴史的風致維持向上計画協議会」との連絡調整を行うと共に、「明和町文化財保護審議会」等への意見照会及び報告を行い、計画の実現を図るものとする。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

まちづくり戦略課、建設課、斎宮跡・文化観光課が中心となって事業の進捗管理、評価について協議し、推進している。
 令和7年度は、歴史的風致維持向上事業の第2期計画の円滑な実施に向けて、町議会、課長会議での事業の周知、地元自治会、関係団体へ事業の説明及び連携調整を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
--	--------------------------

状況を示す写真や資料等

計画策定時
(平成23年度)

- 建設課 1人
- 企画課 1人
- 斎宮跡課 1人



平成24年度

- まち整備課 工務係 1人
- 斎宮跡・文化観光課 文化財係 1人
- 文化観光係 1人



平成26年度～令和元年度

- まち整備課 工務係 1人
- 斎宮跡・文化観光課 文化財係 2人
- 文化観光係 1人



令和2年度～7年度

- まちづくり戦略課 まち開発係 1人
- 建設課 管理用地係 1人
- 土木係 1人
- 斎宮跡・文化観光課 文化財係 2人
- 観光係 1人

- ◆地元説明会(令和7年5月21日、令和7年11月7日、3月26日)
- ◆文化財保護審議会(令和8年2月25日)
【内容】
 - ・歴まち2期計画事業について
 - ・令和7年度の事業概要
 - ・指定文化財について
- ◆明和町歴史的風致維持向上計画協議会(会長、副会長協議)
(令和8年1月29日)
【協議内容】
 1. 歴まち2期計画の事業について
 2. その他
- ◆明和町歴史的風致維持向上計画協議会(令和8年5月21日)
【協議内容】
 1. 歴史的建造物の現地視察
 2. 歴まち法運用指針等の改正について
 3. 歴まち事業の進捗状況について
 4. 歴まち計画の中間評価について
 5. 新規補助金と歴まち計画の軽微な変更について
 6. その他

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和7年度
--	--------	-------

項目	現在の状況
日本遺産構成文化財(佐々夫江行宮跡広場等)整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和7年度～令和12年度

支援事業名 町単独事業

計画に記載している内容
 日本遺産のストーリーの魅力を国内外に周知させるための情報発信を積極的にすると共に、構成文化財の整備を行い、地域住民に迷惑のかからないように誘導案内板や駐車場などの整備も行い観光客の集客向上を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

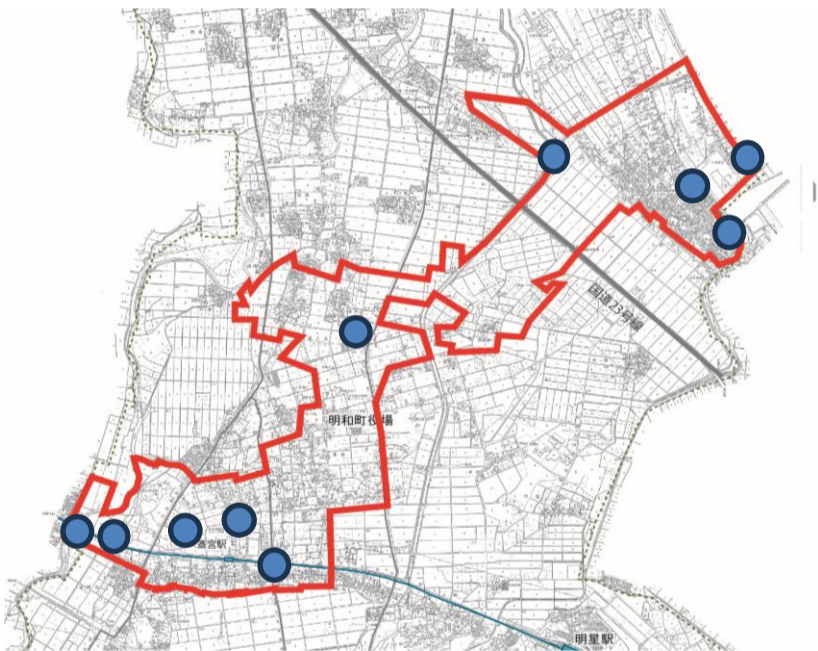
日本遺産構成文化財の既存看板11箇所に英語対応のQRコードを設置し、外国人観光客に向けた対策を実施した。また、斎王の森には、音声ガイドを利用できるQRコードを設置し、観光客の周遊や案内を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



佐々夫江行宮跡、大淀、斎王尾野湊御禊場跡、業平松、カケチカラ発祥の地、隆子女王の墓、祓川、竹川の花園、竹神社、斎王の森、斎宮跡



英語対応QRコード



音声ガイド



評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和7年度
--	--------	-------

項目	現在の状況
史跡公園(社の森広場)整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和6年度～令和8年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金事業【都市再生整備計画事業 史跡公園(社の森広場)】

計画に記載している内容
 第1期計画では、用地取得及び進入路の整備を実施。
 第2期計画では、旧竹神社、旧小倉神社、旧若宮の3神社跡地を「社の森」として整備し、地域住民や来訪者が神聖な雰囲気を感じ取れる場所とする。
 整備にあたっては、初期齋宮の場所と隣接しているため、文化庁と協議をしながら進めていく。

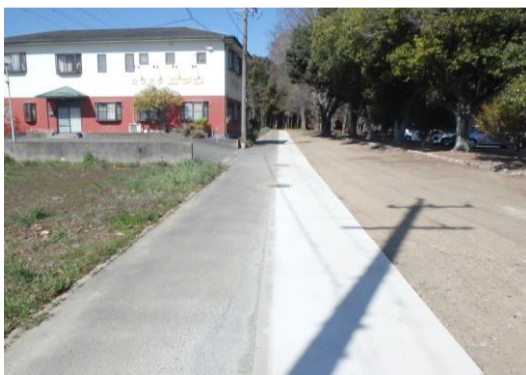
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

散策道整備を実施するため、文化庁、三重県教育委員会、齋宮歴史博物館と協議し、発掘調査を実施した。
 調査終了後は、地下遺構を保護した上で、予定どおり散策道整備を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



整備状況



発掘調査状況

評価軸③-4
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	現在の状況
案内標識・サイン整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和3年度～令和8年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金事業【都市再生整備計画事業 地域生活基盤整備】

計画に記載している内容 誘導案内板に関して「史跡斎宮跡案内サイン等整備ガイドライン」に基づき、来訪者にわかりやすい統一したものに改修及び新設する。

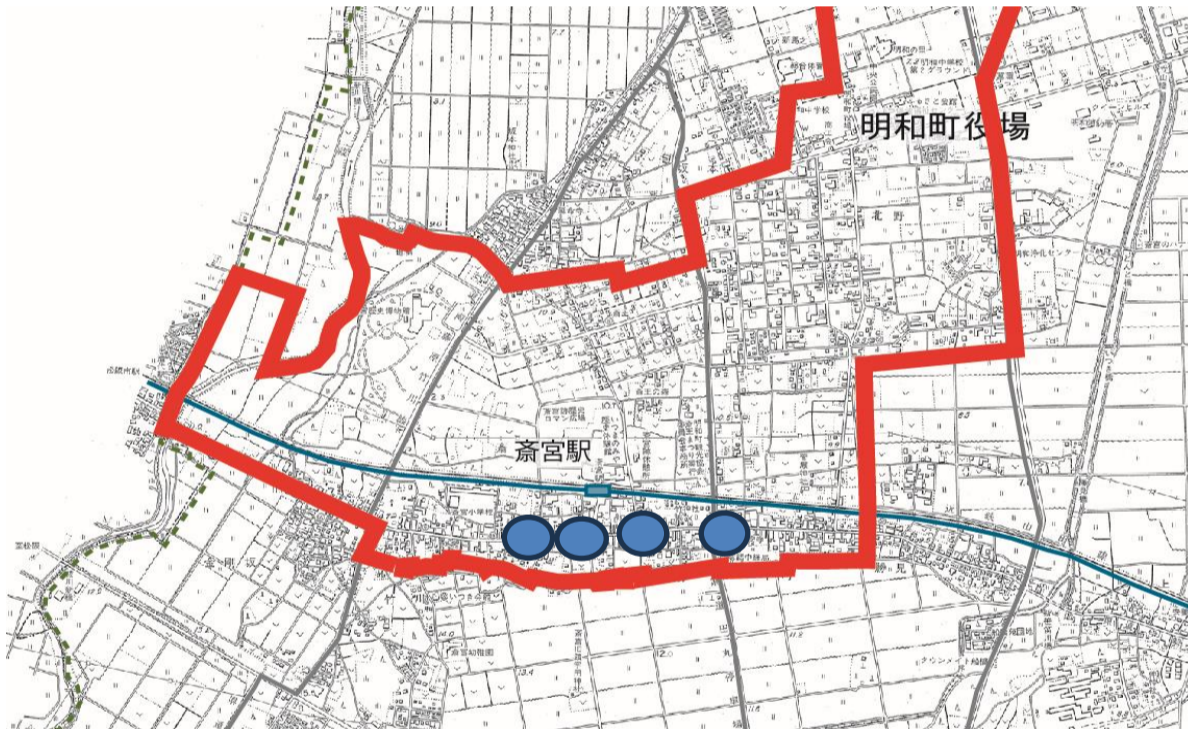
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

「史跡斎宮跡案内サイン等整備ガイドライン」に基づき、路上誘導サインとして4基のサイン設置を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



サイン設置位置図



サイン設置状況

評価軸③-5

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

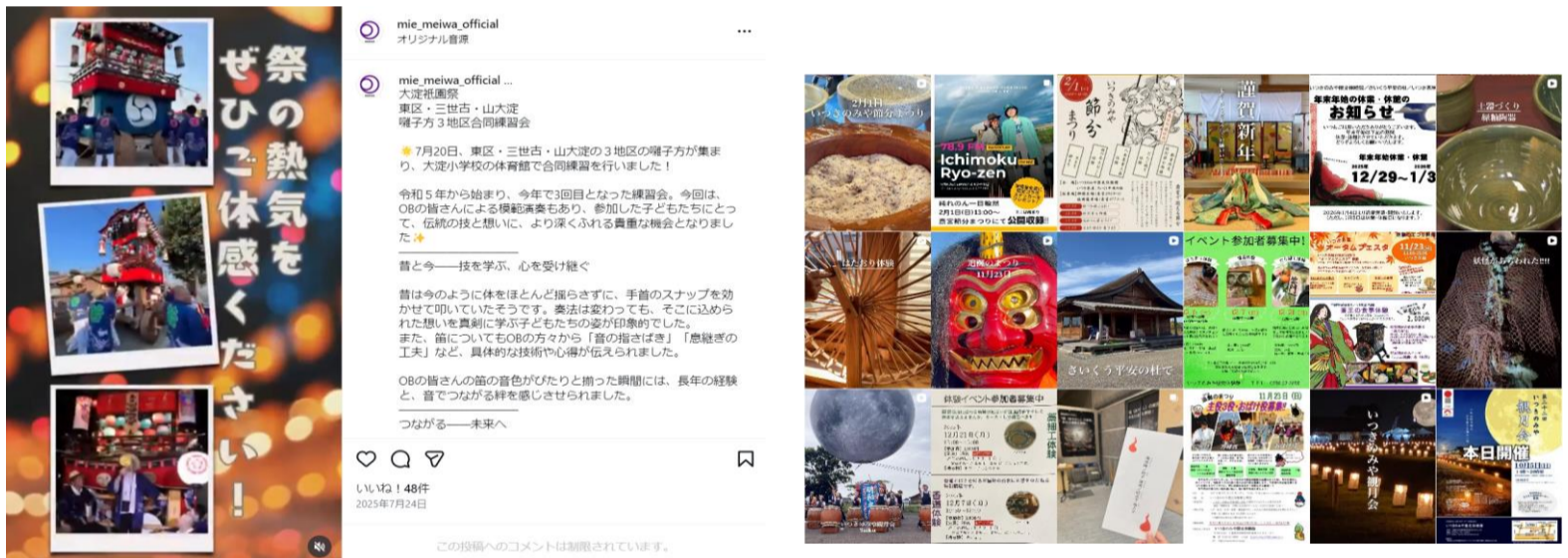
項目		評価対象年度	現在の状況
齋宮・齋王に関連する地域との連携事業			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和3年度～令和12年度		
支援事業名	町単独事業		
計画に記載している内容	都から齋宮、齋宮から都への齋王が通ったゆかりの市町村と連携し、齋宮・齋王に関わりのある市町村が協議をして、全国PRに取り組む。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
齋宮と関連のある「国指定史跡 久留倍官衙遺跡」との連携協定に基づき、本年は、連携事業として、四日市市久留倍官衙遺跡パネル展(令和8年3月19日～4月19日)をさいくう平安の杜で開催。(来場者1,117人)また、四日市市くるべ古代歴史館で開催された「明和町出張展 日本遺産」(令和8年3月19日～3月31日)には、325人の来場があった。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
 <p>四日市市久留倍官衙遺跡パネル展 (さいくう平安の杜 西脇殿)</p>			
 <p>四日市市くるべ古代歴史館出張展(3月19日～4月19日)</p>			

評価軸③-6

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	現在の状況
歴史的文化遺産に関する総合的な情報発信事業			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和3年度～令和12年度		
支援事業名	町単独事業、民間事業(観光庁:オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業)		
計画に記載している内容	史跡齋宮跡や日本遺産構成文化財を重点区域の文化遺産をSNSの活用やパンフレット、散策マップ等で広く一般に情報発信をする。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
1. 町公式SNSや各民間事業者のSNSによって、広く一般に情報発信を実施。 2. 観光情報を一元化したポータルサイト(齋宮こころ旅)の試験的運用を開始			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



各SNSによる情報発信



齋宮こころ旅HP(ポータルサイト <https://saiku-kiyomaru.jp/>)

評価軸③-7

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和7年度
--	--------	-------

項目	現在の状況
体験プログラムなど魅力のある歴史的文化遺産の活用の構築	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和3年度～令和12年度

支援事業名 県、町事業
民間事業

計画に記載している内容 斎宮跡の整備された区域を奈良・平安時代の装束を着て散策し、当時の雰囲気を感じてもらうなどの体験プログラムを構築し、国内外の旅行者の満足度向上を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

1. さいくう平安の杜、いつきのみや歴史体験館などで、平安時代の衣装を試着して散策する体験プログラムを開催した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

平安貴族の装いでタイムトリップ！斎宮跡で「壺装束」散策体験【プレスリリース】

～風雅な姿でいにしへの斎宮を巡る、期間限定の特別な体験～



一般社団法人明和観光商社（三重県明和町斎宮）が運営するいつきのみや歴史体験館（三重県明和町斎宮）では、2025年5月10日（土）から5月31日（土）の土曜日・日曜日（5月24日（土）を除く）の期間限定で、平安時代の旅装束「壺装束（つぼしょうぞく）」を着て、史跡斎宮跡を散策できる体験プログラムを開催いたします。優雅な平安貴族の装いに身を包み、いにしへの斎宮の雰囲気を心ゆくまでお楽しみください。史跡斎宮跡は、古代の伊勢神宮に仕えた斎王が暮らした場所です。いつきのみや歴史体験館では、この歴史的な地を訪れる皆様に、より深く平安時代の文化に触れていただく機会として、この特別な散策体験をご用意いたしました。普段とは異なる装いで、ゆったりとした時間の中で、いにしへの斎宮の風景をお楽しみいただけます。



壺装束周遊ツアー（5月3日）

評価軸③-8
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	現在の状況
歴史的建造物等の活用整備事業	令和7年度	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和4年度～令和8年度

支援事業名 民間事業(令和7年度観光庁観光振興事業費補助金歴史的資源を活用した観光まちづくり推進事業)

計画に記載している内容
重点区域内を通る伊勢街道沿いの歴史的な趣が残る町家等を活かし、地域住民との交流や来訪者の利便性向上を図るため、散策者の休憩・案内施設として、場所を検討し、地域の人の同意を得て、整備する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

伊勢街道沿い古民家を保存と活用のため所有者と交渉し、宿泊可能な施設としての改修に向けて協議中。

進捗状況 ※計画年次との対応
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない



古民家 (改修前)



修景した1階



改修後の古民家(主に内部修景)

評価軸③-9

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和7年度
現在の状況			
歴史的文化遺産景観形成事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和3年度～令和12年度		
支援事業名	民間事業(令和7年度観光庁観光振興事業費補助金歴史的資源を活用した観光まちづくり推進事業) 民間事業(観光庁:オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業)		
計画に記載している内容	斎宮跡地内・日本遺産構成文化財周辺を景観に配慮した美装化を図るため、企業等の協力も得ながら、欄干・ガードレール・カーブミラー・各種標識柱等の色を統一する。また、景観を阻害する空き家・工作物等を撤去するなど歴史的周辺環境の整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
伊勢街道沿いの歴史的建造物の増築部分を撤去、修景した。合わせて、敷地内に存在する石造物を外部から見るように、ブロック塀を修景した。 公園内の便益施設の色彩を変更し、修景した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			



便益施設の修景



歴史的建造物敷地内の石造物を見せる修景



伊勢街道沿いの歴史的建造物の増築部分を撤去、修景

評価軸③-10
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和7年度
歴史的文化観光講座事業		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和3年度～令和12年度

支援事業名 県事業、町単独事業
民間事業

計画に記載している内容 来訪者や町民(子どもを含む)を対象にした歴史・文化財・観光についての講座を開催する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

1. 伊勢街道トークショー(令和7年6月8日 参加者39名)
2. これからの明和の教育シンポジウム(令和7年8月5日 参加者60名)
3. 日本遺産カレッジ(令和7年8月26日オンライン 参加者100名)
4. 日本遺産10周年シンポジウム(令和7年9月13日 参加者50名)
5. 八木戸薬師寺指定文化財解説会(令和7年9月14日 参加者23名)
6. 日本遺産サミット内講座(令和7年10月25日 参加者40名)
7. めいわ文化遺産講座(令和7年11月8日 参加者38名)
8. 轉輪寺カフェキス(小社遺跡について)(令和7年11月19日 参加者19名)
9. 明和町郷土文化を守る会講演会(令和8年2月15日 37名)
10. 中町六地藏石幢解説会(令和8年3月1日 参加者40名)
11. 名古屋での連携講座旅コト塾(令和8年3月19日 参加者55名(オンライン607名))
12. 斎宮ミュージアム講座(5月24日、7月19日、8月23日、9月13日、10月18日、11月29日、1月24日、2月21日、3月14日 参加者509名)

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



日本遺産10周年シンポジウム(令和7年9月13日)



名古屋での連携講座旅コト塾(令和8年3月19日)

評価軸③-10

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度 令和7年度
歴史的文化的観光講座事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

状況を示す写真や資料等



伊勢街道トークショー（令和7年6月8日）



めいわ文化遺産講座(令和7年11月8日)



八木戸薬師寺指定文化財解説会(令和7年9月14日)



明和町郷土文化を守る会講演会(令和8年2月15日)



中町六地藏石幢解説会(令和8年3月1日)



評価軸③-11 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和7年度
----	--------	-------

ガイドボランティア育成事業	現在の状況
	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和3年度～令和12年度

支援事業名 県事業
町単独事業

計画に記載している内容 日本遺産の構成文化財が多く所在する大淀地区にガイドボランティアを設立し、講習会など開催し、活動内容の充実を図る。また、齋宮地区の齋宮ガイドボランティアと連携して重点区域の魅力を来訪者に伝えられるようにする。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

1. 毎月末に月例会を実施。勉強会を行い内容の充実を図った。
2. ガイド講習会は、齋宮歴史博物館学芸員が実施し、専門的知識を学んだ。
3. 史跡内施設の体験館や、竹神社周辺でも施設や地域住民の案内を実施し、学校教育とも連携した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

体験館の案内
 令和7年度 体験事業の実績(2025年4月～2026年3月)
 ・体験総人数 3,121人

小学生の案内
 令和7年度 案内の実績(2025年4月～2026年3月)
 ・案内総人数 1,040人

竹神社(鎮守の森)周辺の案内
 令和7年度 案内の実績(2025年4月～2026年3月)
 ・案内総人数 900人



2025年度

ガイドの案内実施記録 内 予約案内

月	ガイド 人	案内 (組)	来客者数合計			ガイ ド 人	案 内 (組)	来客者数合計		
			県内	県外	合計			県内	県外	合計
4月	50	71	132	271	403	19	17	56	242	298
5月	52	74	93	602	695	19	18	15	432	447
6月	56	80	196	147	343	6	5	91	30	121
7月	41	58	53	91	144	4	4	6	18	24
8月	35	43	68	73	141	5	1	5	0	5
9月	28	42	56	48	104	2	2	35	0	35
10月	43	62	250	63	313	21	7	136	25	161
11月	40	49	287	90	377	18	10	192	52	244
12月	28	42	19	125	144	5	3	0	75	75
1月	32	34	59	31	90	2	1	23	0	23
2月	33	34	28	35	63	1	1	0	1	1
3月	29	58	64	75	139	0	0	0	0	0
合計	467	647	1,305	1,651	2,956	102	69	559	875	1,434

齋宮ガイドボランティア
 令和7年度 案内の実績(2025年4月～2026年3月)
 ・案内総人数 2,956人

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

	評価対象年度	令和7年度
--	--------	-------

項目	現在の状況
文化財調査、町による文化財指定	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
 有形の文化財については、現状の保存状態を調査し、修理の必要な文化財には対策を講じ、無形の文化財については、継承を図れるよう支援する。
 未指定の文化財については、順次、調査・研究を行い、得られた結果から適切な価値付けを行って、必要に応じて文化財の指定について検討を行っていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

1. 内座、根倉地区で指定文化財候補を調査
2. 行部地区で指定文化財候補を調査
3. 指定候補であった道標を町文化財に指定。
4. 『明和町文化財保存活用地域計画』の中間評価を実施

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



指定文化財候補の調査
 (内座玉泉院、根倉光道寺) 6月26日



指定文化財候補の調査
 (行部納願寺) 9月14日



石造道標「従是外宮江三里」
 (有形文化財 歴史資料) 竹川



石造道標「従是外宮江二里」
 (有形文化財 歴史資料) 新茶屋

町文化財に道標を2基指定
 (竹川、新茶屋) 3月24日

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	現在の状況
文化財の防災・防犯	令和7年度	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
 指定文化財は、行政だけではなく、文化財の所有者、管理者、地域住民の参加を呼びかけ、防災・防犯意識の啓発に努めるとともに、どのような訓練が必要か、文化財の緊急避難先はどこか、などをあらかじめ協議し、未指定文化財は、災害・盗難発生時に県や、他機関とも情報共有を行い、広域的な保存施策がとれるよう、文化財・歴史文化資源リストの作成を行い、リストの充実を行うことで、災害・盗難発生時の迅速(じんそく)な対応がとれるよう整備に努める。また、必要に応じて防犯カメラや消防設備の設置及び最新設備への更新、耐震の措置を図るよう努め、文化財の防災・防犯に対する備えを万全にする。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

文化財防火デーに合わせて、いつきのみや歴史体験館、さいくう平安の杜は、1月26日に防火訓練(放水訓練)を実施した。また、消防用設備、消火器の点検や取り扱いの指導も行われた。
 ほか、明和町文化財保護事業費補助金交付要綱に、防犯対策事業を追加した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



いつきのみや歴史体験館(令和8年1月26日実施)



さいくう平安の杜(令和8年1月26日実施)

評価軸④-3
文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	現在の状況
文化財に関する保存・活用の普及及び啓発		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
 史跡斎宮跡をはじめ町内各地に点在する文化財等の歴史的資源に対して、町広報等で紹介したり、各種イベントやシンポジウムの開催時に啓発や発表の場を設けて、町民、来訪者が触れ親しむ機会を一層創出することで、文化財の保存及び活用に対する地域住民の理解をさらに深められるような普及啓発活動に努める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

1. 企画展「小社遺跡と明和町の歴史」を小林農産ふるさと会館2階にて令和7年7月12日～8月24日に開催した。(来館者149名)展示に関するワークショップを7月26日、8月10日に開催した。
2. 解説シートを2種類作成、さいくうあと通信40、41号を発行
3. 史跡斎宮跡発掘調査現地公開の実施(令和7年9月20日:見学者83名、11月30日:見学者78名、令和8年1月31日:見学者126名)
4. 史跡を活用した各種イベントを実施

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

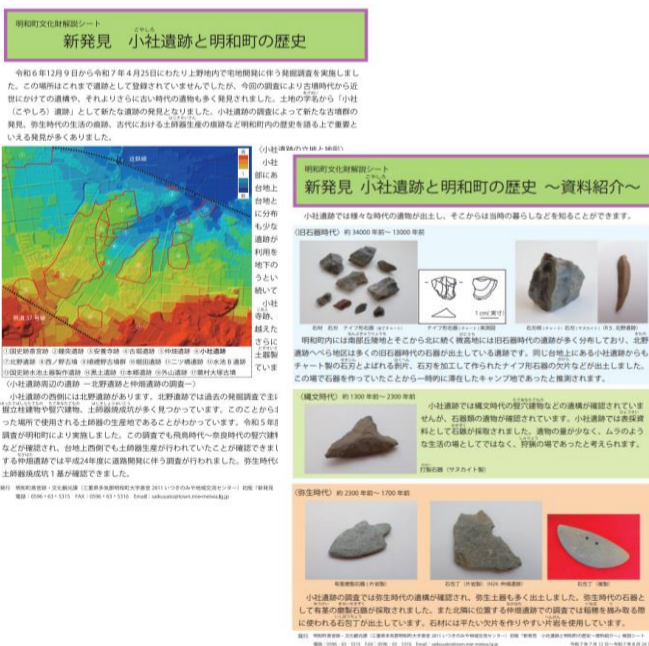
状況を示す写真や資料等



展示チラシ(令和7年7月12日～8月24日)



ワークショップ弥生時代の石器を作ってみよう
(7月26日、8月10日)



展示解説シート



さいくうあと通信41号



さいくうあと通信40号

評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度

令和7年度

項目

文化財に関する保存・活用の普及及び啓発

状況を示す写真や資料等



史跡齋宮跡発掘調査現地説明会風景
(9月20日、11月30日、1月31日)



齋王まつり (6月7日)



いつきのみや観月会の灯りイベント(10月5日)

評価軸④-3
文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度

令和7年度

項目

文化財に関する保存・活用の普及及び啓発

状況を示す写真や資料等



御墳印販売開始(高塚古墳)



ツーリズムEXPOジャパン名古屋2025 (9月25~28日)



日本遺産フェスティバルin倉敷 (10月25、26日)



日本遺産の日イベント(2月14、15日)



大阪関西万博出展(9月22日)



評価軸④-3
文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度

令和7年度

項目

文化財に関する保存・活用の普及及び啓発

状況を示す写真や資料等



斎王まつりでたどる斎宮跡の足跡(3月20日)

こどもわいわいフェスティバル(3月20日)



国指定天然記念物
斎宮のハナショウブ群落
スケッチフェスタ
～紫の雲がたなびく感動を描こう～

国指定天然記念物「斎宮のハナショウブ群落」をテーマにしたスケッチフェスタを開催します！
江戸時代、「紫の雲がたなびく」と書われ、「どんた」の愛称で呼ばれてきた野の花でもおなじみのハナショウブを自由に表現してみませんか？
作品は、イオンモール明和で展示し、町公式Instagramでも紹介予定です。

<募集要項>

- 募集対象
明和町内の中学生以下の児童・生徒（無学年児、小学生、中学生）
- 募集期間
令和7年6月2日（月）～6月27日（金）午前9時30分～午後5時
※当日応募可能
- 応募方法
完成した作品を、上記の応募先～6月27日（金）までにご持参ください。
- 展示期間・場所
令和7年7月2日～8月12日
イオンモール明和内、めいホール
- 参加費
応募者全員に参加費をプレゼント！
- 作品紹介について
応募者全員、イオンモール明和及び町公式Instagramアカウントにて紹介予定です。お名前を公表して掲載可能かどうか、応募時に応募欄でご確認させていただきます。応募がない方の作品は匿名とします。
- 注意事項
・本大会は撮影を目的とせず、自由な表現を大切に開催します。
・使用する画材は自由です。（アクリル、水彩画の具、色鉛筆など）
・作品サイズは縦横入り切り（約38×27cm）とします。
・応募作品は開示後に参加者の配布と合わせて応募先の施設にて展示いたします。展示に無関係はいたしません。
・応募はひとり、一点まで

<お問合せ先・応募先>
明和町斎宮跡・文化観光課 文化財係
いつものみや地域交流センター（明和町斎宮2611）
TEL:0966-65335
Mail:tsuzumi@town.mie.lg.jp

斎宮のハナショウブ群落
スケッチフェスタ(7月12日
～8月12日)

評価軸④-3
文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度

令和7年度

項目

文化財に関する保存・活用の普及及び啓発

状況を示す写真や資料等



放送による紹介(5月10日)



こどもわいわいハロウィンパーティー(10月19日)



斎宮歴史博物館でのキャンペーン

評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度

令和7年度

項目

文化財に関する保存・活用の普及及び啓発

状況を示す写真や資料等



ついなのみまつり(11月23日)



(5月3日)



有爾櫻神社天王踊写真展(1月8日~20日)



大淀祇園まつり合同練習(7月20日)

評価軸⑤-1

効果・影響等に関する報道

		評価対象年度	令和7年度
報道等タイトル	年月日	掲載紙等	
明和町文化財に高塚一号墳 町教委指定 帆立貝式、南勢地域では最大 町郷土文化を守る会会長「活動の成果出た」	R7.4.17	中日新聞	
街に海に空に明和の夏 大淀祇園祭 花火7000発共演 運営に若者協力 熱気の伝統行事	R7.7.29	中日新聞	
掘立柱建造物を確認 斎宮跡、奈良期の柱穴跡発見で 三重・明和	R8.1.27	伊勢新聞	
道標2基を文化財に指定 三重・明和町教委 外宮までの距離示し珍しい 江戸時代の伊勢参宮の実態知る	R8.3.28	夕刊三重	

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

史跡斎宮跡や日本遺産をはじめとする町内文化財の保存活用について各報道機関に取上げてもらったことで、町内外に周知することができた。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし	

状況を示す写真や資料等

●明和町の文化財に関する記事

- 4月8日 夕刊三重 大淀祇園祭の安全など祈願 三重・明和の竹大與杼神社で 祭典委、開催に向け神事
- 4月9日 伊勢新聞 伊勢街道沿いの仏堂遺物 斎宮歴史博物館でミニ展 鯨や瓦、陶磁器出品 明和町・三重
- 4月11日 中日新聞 戦争関連15施設 現況調査へ 知事 保護方針 検討の考え
- 5月22日 中日新聞 皇学館大竹田さん 石塔と石仏を解説 明和の「守る会」が総会
- 6月30日 夕刊三重 「上村のシメナフ」、住民20人が架け替え 三重・明和町無形文化財 集落の入り口、悪霊や疫病退散の風習
- 7月16日 中日新聞 歴史250年超「菘村虫送り」明和 害虫払う神事 豊作祈る
- 7月17日 中日新聞 天王さん ほこら作り替え 明和・西出地区 麦わらの屋根30人で
- 7月24日 中日新聞 子どもらが描く「ハナショウブ 明和でスケッチ作品展
- 8月6日 中日新聞 幅広い時代ひもとく出土品 24日まで 新発見小社遺跡と明和町の歴史展 弥生土器など130点 調査結果披露
- 8月8日 夕刊三重 地域学習に副読本活用 三重・明和町教委 シンポで保護者らに協力呼び掛け 来年度から小中一貫で「めいわ楽習」自然や文化、人との出会い 探究学習通し郷土愛育む
- 8月15日 伊勢新聞 古墳群や土器生産跡など紹介 明和町で「新発見小社遺跡」展 三重
- 8月17日 中日新聞 伝統の奉納相撲 子どもらが熱戦 明和・西光寺
- 10月2日 夕刊三重 橋本さんが委員長賞 特別賞に太田さん 大淀祇園祭と花火大会フォトコン 三重・明和
- 10月9日 中日新聞 かんこ踊り 地元の男女14人舞う 明和 宇爾櫻神社「天王祭」
- 2月16日 中日新聞 高塚一号墳 成り立ちを 明和で講演
- 3月7日 伊勢新聞 コドノB遺跡出土品展のミニ講座 県松阪庁舎ロビーで 講演も
- 3月9日 みんなの経済新聞 親子で読める「古事記」の絵本 全国古事記塾主宰の今野華都子さんが出版

●史跡斎宮跡発掘調査に関する記事

- 11月22日 伊勢新聞 方格街区の道路見つかると 斎宮跡東部、30日説明会
- 1月27日 夕刊三重 奈良時代の柱穴見つかると 斎宮歴史博物館、31日に説明会 三重・明和町

●日本遺産に関する記事

- 10月1日 中日新聞 6年ぶり カケチカラの行事 明和の発祥地 会員ら「新穀奉告祭」

●歴史的風致維持向上計画に関する記事

- 4月26日 夕刊三重 竹神社前にポケットパーク 三重・明和町 伊勢街道沿い、史跡散策の休憩所に

評価軸⑤-2 効果・影響等に関する報道		
報道等タイトル		評価対象年度
年月日	掲載紙等	
コロナ禍後、初の5万人突破 齋宮歴博の入館者、以前の水準に戻る 三重・明和 昨年度5万9008人 愛子さま来館、大河ドラマなど好影響	R7.4.5	夕刊三重
「齋王まつり」華やかに 齋宮跡周辺で「王朝絵巻」再現 三重	R7.6.8	毎日新聞
歴代の齋王役 十二単姿 明和でイベント 6月の「まつり」PR	R8.3.21	中日新聞
齋宮跡出土品が国重文に いろは歌墨書土器など361点 三重・明和	R8.3.27	夕刊三重
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
史跡齋宮跡や日本遺産をはじめとする町内文化財の保存活用について各報道機関に取上げてもらったことで、町内外に周知することができた。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし		
状況を示す写真や資料等		
<p>●齋宮跡等の展示・講座に関する記事</p> <p>4月3日 中日新聞 春本番 踏み出す一歩 祝う桜 齋宮跡 鉄道と共演</p> <p>4月3日 中日新聞 江戸時代の仏堂 関連資料展示 齋宮歴史博物館 発掘調査 7点厳選</p> <p>4月17日 伊勢新聞 平安時代の装いを紹介 齋宮歴史博物館、19日から企画展 三重・明和町</p> <p>5月10日 夕刊三重 エントランスにフオスポット みやびな雰囲気撮影を 齋宮歴博 三重・明和</p> <p>5月10日 夕刊三重 齋王や平安貴族のコーディネートを間近で 齋宮歴博で春季企画展 三重・明和 復元装束など57点</p> <p>5月13日 中日新聞 よみがえる 平安貴族の装い 齋宮歴史博物館で企画展 齋王の真っ白な装束も</p> <p>6月5日 中日新聞 県産木材でぬくもりの空間に 齋宮歴史博物館 無料休憩スペース刷新</p> <p>8月13日 中日新聞 平安貴族の暮らし 想像して 明和の齋宮歴史博物館で企画展 御殿再現した模型や生活記した図鑑42点</p> <p>10月3日 伊勢新聞 妖・鬼・もののけ描いた作品紹介 齋宮歴史博物館4日から特別展 明和町・三重</p> <p>10月9日 夕刊三重 「闇に潜む不可思議な者」18日にミュージアム講座 齋宮歴史博物館 三重・明和</p> <p>10月18日 中日新聞 スタンプ集め 米もらおう 齋宮歴史博物館 あす36周年イベント</p> <p>10月21日 中日新聞 昔の人が信じた妖怪や鬼 明和で特別展 陰陽師の道具や怪談書 64点展示</p> <p>11月22日 夕刊三重 弥生の土器出土に興奮 三重・明和の齋宮跡で伊勢・皇學館中1、2年31人 神宮ゆかりで歴史など学ぶ 現場での発掘や接合、体験</p> <p>12月19日 伊勢新聞 干支うまテーマに企画展 20日から齋宮歴史博物館 明和町</p> <p>12月26日 夕刊三重 えとちなみ「うま尽」40点 三重・明和 齋宮歴博で企画展 飾り馬の埴輪など1月18日まで</p> <p>1月1日 夕刊三重 馬の地名 由来を探る 三重・松阪地区 松阪市早馬瀬町 松阪市駅部田町 多気郡明和町馬之上 多気郡大台町江馬</p> <p>1月5日 三重テレビ放送 干支にちなんで 馬にまつわる企画展 三重・齋宮歴史博物館</p> <p>2月27日 中日新聞 伊勢神宮や齋宮の神事に焦点 勾玉や古墳出土品570点 明和の博物館で企画展</p> <p>●齋王まつりに関する記事</p> <p>4月11日 中日新聞 伊勢塩飴 齋王まつりPR まつさか交流物産館で販売</p> <p>5月23日 中日新聞 齋王まつりの魅力 国内外に 津出身 菅尾さん、伊勢の河原さん「群行」主役ら、県庁でPR</p> <p>6月5日 中日新聞 妹に続く大役 笑顔届ける 明和 7日に齋王まつり 主役は菅尾彩夏さん 3年前務めた双子の夏希さん助言</p> <p>6月8日 伊勢新聞 あでやか齋王群行 明和町でまつり 三重</p> <p>6月8日 中日新聞 齋王まつり「群行」再現 明和</p> <p>6月9日 夕刊三重 総勢100人群行に「感動」 三重・明和 齋王まつり 菅尾さん、齋王の大役果たす</p> <p>6月9日 三重テレビ放送 平安絵巻を華やかに再現「齋王まつり」 三重・明和町</p> <p>6月10日 中日新聞 平安絵巻 魅せられて 明和 齋王まつりにぎわう</p> <p>9月8日 中日新聞 伊勢・岡さん最優秀賞 齋王まつりフォトコン表彰式</p> <p>3月16日 三重テレビ放送 王朝絵巻がよみがえる「齋王まつり」 今年の齋王に小川奈那子さん 三重・明和町</p> <p>3月18日 中日新聞 主役に志摩出身・小川さん 明和・齋王まつり 「子ども」は辻さん</p> <p>3月21日 夕刊三重 歴代齋王13人、十二単で一堂に 明和の齋宮歴史博で 三重県150周年事業の一環 6歳で第3代務めた奥田さん(44)もゲストで登場</p>		

評価軸⑤-3

効果・影響等に関する報道

		評価対象年度	令和7年度
報道等タイトル	年月日	掲載紙等	
持続可能な観光 地域でも 訪日客増に向け 導入へ動き 外国人の氏子体験 明和の実例共有	R7.4.22	中日新聞	
電動車「牛車」で周遊 高貴な「壺装束」着て平安体験 三重・明和の齋宮歴博 モニターツアーでモビリティの実証実験兼ねる	R7.5.8	夕刊三重	
天皇に代わって伊勢神宮に仕えた齋王 暮らしの地でシンポジウム 三重・明和町	R7.9.15	三重テレビ	
フォトスポットで「齋王群行」なりきり 歴代齋王役の写真パネルも 企画展29日まで 三重・明和町	R8.3.12	三重テレビ	

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

史跡齋宮跡や日本遺産をはじめとする町内文化財の保存活用について各報道機関に取上げてもらったことで、町内外に周知することができた。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし	

状況を示す写真や資料等

●歴史的資源と観光に関する記事

- 4月16日 中日新聞 訪日客増 鍵はSNSと映え 歴史・文化の観光資源 生かせるか
- 4月21日 夕刊三重 例年より早く安全祈願祭 三重・明和町観光協 大淀ふれあいキャンプ場で「ゴールデンウィークにも期待」
- 4月22日 中日新聞 三重テラス 物販売り上げ 過去最高 東京・日本橋の県PR拠点 昨年度48万人来館 人気は餅 課題はレストラン
- 4月24日 中日新聞 明和の神社巡り御朱印ゲット 観光振興へスタンプラリー
- 4月26日 レスポンス 気分は平安貴族、グリーンスローモビリティ「牛車」で史跡齋宮跡を巡る
- 5月1日 中日新聞 小物作り体験いかが 明和 擬革紙【売り込め 美し国(上)】
- 5月2日 中日新聞 「いつき茶屋」リニューアル 明和 塩ラーメン試食会も
- 5月7日 中日新聞 先人の技 自らに昇華 明和で擬革紙の技術継承と発展に努める 北田 智里さん【みえ人模様】
- 5月10日 NHK ブラタモリ『ついにゴールの神宮へ!齋宮・二見浦』
- 5月12日 夕刊三重 7月の主演控え演奏会 万博での本番に弾み 三重・明和「平安の杜」で太鼓 業平夢太鼓や明和太鼓保存会など県内8団体
- 5月25日 中日新聞 十二単の着付け 間近で 明和できょう催し、解説も
- 5月28日 中日新聞 「齋王」テーマの楽曲制作「十二単に夢のせて」ぎゅーとら社長 明和町長に報告
- 6月17日 中日新聞 バイク愛好家600人 明和に集う ユーチューバー トークも
- 6月17日 中日新聞 乾麺「齋麺」で故郷PRへ 塩やおおさ…県産食材こだわり 「ラーメン偏愛家」明和出身 南野さん
- 6月19日 夕刊三重 世界に届け、雅と粋 万博の三重県ブース 明和町あす貝覆い、松阪市は松阪木綿テーマに応じ県内市町が1日ずつ出展 あす明和町…平安～鎌倉期、貴族の遊び 26日に松阪市…服着たままOK、着付け体験 多気町と大台町は9月、「食」テーマに
- 8月17日 中日新聞 和綴じ本作り 魅力に触れる 明和で体験催し
- 9月27日 中日新聞 齋宮小児童 ワクワク発掘体験 明和の調査現場 土器や土師器破片見つける
- 11月3日 三重テレビ放送 平安時代の旅人になりきり 齋宮跡の主要なスポットを巡る 三重・明和町
- 11月3日 中日新聞 壺装束着て平安気分 明和「齋宮跡」周遊ツアー 「牛車」に乗り「貝覆い」を体験
- 11月26日 中日新聞 悪鬼払い 新年の幸せ願う 明和「追儺のまつり」に100人
- 12月22日 夕刊三重 齋宮跡でロボバス実験 観光客が次代の乗り物体験 三重・明和
- 12月24日 中日新聞 広い齋宮跡をらくらく観光 明和観光商社など 自動運転車両の実証実験 神宮式年遷宮 33年まで本格運行目指す
- 1月3日 中日新聞 「今年を楽しい1年に」大淀海岸で 初日の出を迎える会 明和
- 1月8日 中日新聞 明和町・皇学館大・地元企業 日本酒造り「神都の祈り」企画 国「農山漁村の宝」優良事例に 鳥羽、志摩の海女振興協も選定
- 2月27日 中日新聞 地域活性化の取り組み 評価 明和観光商社 国から賞など 県庁で報告
- 3月2日 夕刊三重 近鉄28年ぶり新型とコラボ 齋宮跡に菜の花じゅうたん 三重・明和
- 3月5日 中日新聞 春の訪れ 花に見とれて 菜の花 齋宮跡周辺に彩り 明和
- 3月11日 三重テレビ放送 一面の黄色いじゅうたん 齋宮跡周辺で菜の花満開 三重・明和町
- 3月14日 中日新聞 「こどもわいわいフェス」3連休の初日を楽しもう 明和で20日
- 3月24日 夕刊三重 10年目、今年もいい酒 神都の祈り 新酒の完成祝う完醸祭 三重・明和

●天津菅麻プロジェクト

- 5月25日 時事ドットコム 三重県初! 明和町に麻糸積み技能者「よりひめ」誕生
- 3月20日 中日新聞 農業用大麻栽培 どうなる明和町の「天津菅麻プロジェクト」3年間の成果「決して良くない」国補助金あと1年

●その他

- 4月28日 夕刊三重 イオン明和に「めいホール」誕生 会議や発表、展示など地域のイベントに 三重 イオンモールと明和町社協、連携で運用
- 5月1日 中日新聞 地域の交流拠点に「めいホール」開設 イオンモール明和

評価軸⑥-1
その他(効果等)

	評価対象年度	令和7年度
--	--------	-------

項目
住民意識の向上

計画に記載している内容
地域の歴史的資源の保全や伝統文化の継承に取り組む各種団体を町内だけでなく、「斎宮」と深い関わりを持つ伊勢市内(伊勢神宮)の団体を含め、町広報等で紹介したり、各種イベントやシンポジウムの開催時に発表の場や機会を設けたりして活動の活発化を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

1. 竹神社では、地元氏子により、毎月満月の夜「満月参り」や「花手水」の実施。
2. 地域の住民が古民家神社を活用したイベントの開催や個人又は団体が、地域の文化財の案内、清掃、草刈り、植栽などを実施するなど住民による様々な取り組みが行われている。
3. めいわ観光まちづくり研究会により、地域活性を向上させるためのアイデア、事業の取り組みなど情報交換が行われている。
4. 地域住民や企業により、植栽活動、伝統野菜の栽培が実施されている。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし	

状況を示す写真や資料等



住民による公園内の植栽(10月30日)



めいわ観光まちづくり研究会(1月28日)



住民による公園のプランター設置(3月)



ボランティアによる桜ライトアップ(4月4日)



竹神社:花手水(通年)



昔の風景の再現:だいこんのはさ掛け(12月26日)



住民等によるイベント、企画など



各地区の神社による御朱印スタンプラリー



評価軸⑥-2
その他(効果等)

	評価対象年度	令和7年度
--	--------	-------

項目
学校教育との連携

計画に記載している内容
小学校等の教育の場において、町内の歴史文化に直接触れ、親しむ時間を設けるなどして、次代を担う人材の育成にも積極的に取り組んでいく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

日本遺産マンガ解説本の授業での活用のほか、出土品に触れてもらったり、まつりの道具を体験したり、現地を見学したりして、歴史教育などを行った。また、小学校教員を対象とした文化財の研修も行い、町内の歴史文化に触れてもらうよう取り組んだ。小中学校郷土学習「めいわ楽習」が本格運用を開始し、「めいノート」、「デジタル補助教材」を活用した授業等を実施した。
(<https://www.town.meiwa.mie.jp/main/soshiki/saikuuato/bunkazaik/kyoudogakusyuu/4154.html>)
また、小中学校では、ふるさと創造学習や授業の成果発表会の実施や、文化財を紹介するカード作成、配布を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

□計画の進捗に影響あり
■計画の進捗に影響なし
今後も引き続き、学校と連携を取りながら、歴史文化に触れる機会をつくっていく。

状況を示す写真や資料等



めいわ楽習副読本「めいノート」



めいわ楽習「デジタル補助教材」



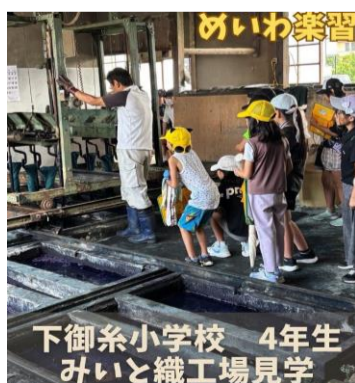
斎宮小学校4年生「伊勢街道について」(4月18日)



明星小学校6年生「斎宮跡について」(4月18日)



上御系小学校 5年生
「めいノート」を活用した授業
「斎王まつりについて」
(6月23日)



下御系小学校 4年生
みいと織工場見学
(7月15日)



明星小学校3年生
地域学習の副読本
「めいノート」を使った授業
「祇川って
どんな川?!」
(10月7日)



大淀小学校「浜辺の集会」
大淀海岸
(6月13日)

項目

学校教育との連携

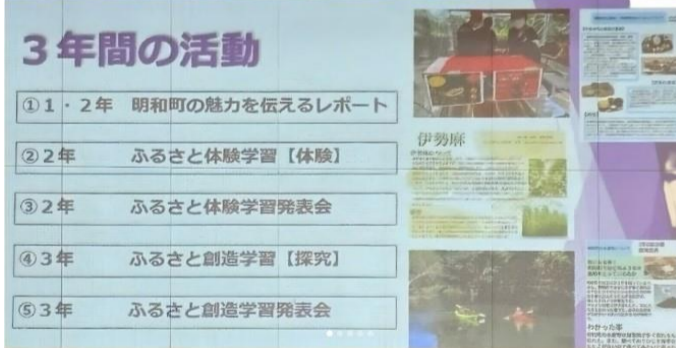
状況を示す写真や資料等



文化財紹介「めいカード」 R8.3



中学生による文化遺産講座発表 (11月8日)



(12月8日)

わたしたちが見出した課題

- 【地域活性化】**
 - ・町の魅力をどう伝えればよいか
 - ・観光客を増やすにはどうすればよいか
 - ・地域イベントの参加者を増やすには
 - ・年齢や国籍に関係なく交流の場を
 - ・遊べる所やスポーツができる所が少ない
 - ・産業を発展させるにはどうするか など
- 【伝統文化を守る】**
 - ・祭の人手不足
 - ・祭を次世代につないでいくには
 - ・伝統文化を守るには
 - ・参加しやすい祭とは など
- 【自然環境】**
 - ・大淀海岸の美化活動
 - ・大淀海岸・碓川の良さを伝える
 - ・町をきれいにするために
 - ・ハナショウブの紹介 など

レポート発表

課題解決にむけて
それぞれ考えをまとめ発表をしました。



評価対象年度	令和7年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称： 明和町歴史的風致維持向上計画協議会	
会議等の開催日時	令和8年5月21日(木)
(コメントの概要)	
議事の内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 歴史的建造物の現地視察 2. 歴まち法運用指針等の改正について 3. 歴まち事業の進捗状況(令和6、7年度)について 4. 歴まち計画の中間評価について 5. 新規補助金と歴まち計画の軽微な変更について
コメント	<ol style="list-style-type: none"> ①歴史的建造物は、官民連携して実施されており、良い事例である。 ②歴まち法に関連して、景観法の改正も見込まれている。景観条例などの整備が必要である。 ③これまで散策道などを整備し、評価できる。ただ、遺跡が広大なため、わかりにくいのが課題。植栽事業も進めているが、集客が少ない。 ④植栽も良いが、来訪者には齋宮跡の本来の歴史を知ってもらいたい。 ⑤住民活動が活発になってきたとのことで、評価できる。継続してもらいたい。 ⑥学校教育との連携は町内での統一した動きとなっており、評価できる。 ⑦歴史的建造物の抽出が重要である。また、関連の絵図類も現地とつなげて見られるようにしてほしい。 ⑧史跡の案内看板など定期的な修繕が必要である。
回答	<ol style="list-style-type: none"> ①今後も官民連携を進捗させていく。 ②今年度から検討を加速させていきたい。 ③歴史的背景などの理解を促進させる取組が必要と考えている。次期整備に反映したい。 ④歴史性を感じられる整備を促進させ、導入部分としての植栽も継続していきたい。 ⑤今後も活動を継続させ、官民連携の動きとしていきたい。 ⑥今後も進捗させていく。 ⑦抽出は所有者の意向もあり、今後の課題であると考えている。現地とつなげての歴史性のある見える化に取り組んでいきたい。 ⑧関係機関と連携し、取り組んでいきたい。
(今後の対応方針)	
<p>令和8年度から、歴まち計画第2期後半として、事業の見直し、更新を実施していく。歴史性を感じることのできる整備や、これまでの公園整備を融合させ、新たな移動手段なども検討しながら、歴史的資源間の周遊を図っていきたい。</p>	